

ネイチャー・ウォーク

平成 年 月号
200 . . 発行
(通巻第 号)

ECO SAITAMA (財)埼玉県生態系保護協会 部会：自然を歩く会

■先月のネイチャーウォーク

モノの気(ケ)秘め

～福川・利根川散策～

(秩父鉄道 武州荒木駅 ～ 北河原小学校前バス停/照岩寺前バス停)

今回のネイチャーは、秩父鉄道の武州荒木駅からスタートです。

空はあいにくの曇天模様・・・。

否！曇りは「いい」天気なのです。なぜなら、今日は「赤城おろし」ふきっさらしコース。晴れの日には強風が多くとても寒いのですが、天気が悪いと風も弱まるのです。

風もなく、穏やかな朝です。



今回は37名の参加がありました。

今日は、元スタッフの鳥好きO、それからなんといっても、「行田の神様」島田さんの地元解説という、ぜいたくな鳥見大会です。

開始すぐは、暗渠の狭い道をぬけていきました。

枯れ葉の中に、ぽつぽつとでてくるふきのとう。「おー、ここにも。ここも。」と春を確認しながら進みます。



途中、オナガの姿を見かけることも。

狭い道を抜けた先には、でました！関東平野。ずーーーーっと平ら。ザ・優良農地。山が遠くに見えます。風もあんまり吹いてない。よしよし。猛禽類とばないかなーと、みんな上を見ながら歩きます。

大空には、トビが大きな姿でゆっくりと空を旋回していました。



ひろいひろ～い、一面の平野です。

なになに。なにみてるの？

見つけたのは、ミヤマカラスの群れ。

コクマルカラスもないかな？とみんなで探しましたが、今回はちょっと遠くて確認できませんでした。残念。



田んぼの中にぽつんとたたずむ雷電神社

利根川まで突き当り、堤防にのぼります。一段と景色が開けて、利根大堰もよく見えます。

この周辺は、たまりでカモが休憩したり、猛禽類がよく飛ぶエリア。

あそこあそこ！と教えあい。近かったのに、肉眼でも堪能できたのではないのでしょうか。今回はキンクロハジロなどの様々なカモ類に加え、猛禽類のミサゴやチョウゲンボウなど、多くの鳥たちを見つけることができました。



堤防上から見える利根大堰



ミヤマガラス発見！みんなで観察です。

田んぼのど真ん中。ぽつねんとたたずむは「雷電神社」。さすが雷どころ上州。小さなお社なのに、周りに何もないのでとても、目立ってました。

なんでこんなところにあるのかな？私もみんなも首をかしげるばかりでした。



みんなで堤防上から観察。何が見えたかな？



魚道観察室にて。魚は見つかるかな？

利根大堰には地下に魚道観察室があり、利根大堰にある魚道を登るアユやサケが見えるようになっています。シーズン外でもあり、今回はちょっと見つけることはできませんでした。



見沼田んぼの源流、利根大堰の水路



白いくちばしが目立つ2羽のオオバン

利根大堰から引き込まれているこの水路。見沼代用水の引き込みなんです。見沼田んぼの源流を見ました！

その水路では、オオバン 2 羽そろってデート中(?)。みんなの望遠鏡や双眼鏡による視線を集める仲良しぶりでした。



毎回恒例、認定証授与式



こちらはご夫婦で表彰です。

昼ごろから風が強くなってきました。足早にお昼ごはんの場所へ。神社の境内をお借りして、風をよけて食べました。みなさんの差し入れが何よりも温かく・・・ごちそう様でした。

今回も3名様表彰がありました。ご夫婦同時にという、ラブラブ授与も♪



遠くの雪化粧の山々が美しく、絶景でした。

午後も、風はおさまらず、赤城おろしを体感しながら帰りのバス停に向かいました。寒いけれど、その分、とてもきれいに山が見えました。武甲山から両神山、荒船山、赤城山、男体山など、雪化粧した圧巻のパノラマ。関東平野を最大限満喫したのではないのでしょうか。

山々の景色と春を待つ鳥たちを楽しんだ今回のネイチャーでした。

みなさん、寒い中お疲れ様でした！